

総務経済常任委員会活動レポート

開催日：令和7年9月10日(水)

開催場所：1・2号委員会室

● 9月定例会提出議案審査

9月定例会の補正は物価高騰対策や公共インフラの整備、災害対応、地域連携事業など必要な経費を追加計上したとの説明を受け、休会中の委員会で担当部局から個別の案件ごとに質疑、協議、申し入れなど行いました。

総 務 部

1. キャッシュレス決済ポイント還元事業について

エネルギー価格の上昇、物価高騰の影響を受けている町内業者の売上向上を図るとともに、政府の目標とする「キャッシュレス決済比率80%」へ町内業者が対応していくことを目的として、キャッシュレス決済に対する還元事業を実施することで町内外からの購買意欲を高め消費喚起を図り、事業者の決済導入を促進するとの説明を受けました。

【主な質疑】

委員：対象キャッシュレス決済を「a u P A Y」「d払い」とした理由は？

担当：a uとドコモを合わせて70%前後のシェアがあり、町民向けのスマホ教室の開催も検討していることや、事業者の導入・運用事務経費が低く抑えられるためです。

委員：「a u P A Y」「d払い」の両方を使うと9000円が還元されますか？

担当：それぞれ4500円、合計9000円の還元が可能です。

委員：対象店舗の周知方法は？

担当：対象店舗一覧が見られるQRコードを掲載したチラシの作成、インターネット公開、対象店舗にはポスター掲示を検討しています。

委員：町内外本店の還元額が同額になっているが、キャンペーン終了前に町内分が予算額に達した場合の対応は？

担当：目標額として設定しているので、各予算を柔軟に調整し対応します。

建設水道部

1. 町道維持補修事業について

損傷が進んだ町道の補修工事(舗装パッチング)に際し、施工箇所を再精査した結果、一部変更が生じたとの説明を受けました。

【主な質疑】

委員：修繕の優先順位はどのように決めていますか？

担当：交通量や損傷の大きさを基準に設定しています。

2. 橋梁災害復旧事業について

8月の大雨により被害を受けた箇所の復旧について説明がありました。

【主な質疑】

委員：昨年と同一箇所の被害がありましたが生後の対策は？

担当：災害復旧費は現状復旧が活用原則となっているため、今回も現状復旧となります。繰り返し被害を受ける箇所には、構造強化などの改良復旧を修繕料等の予算内で対応可能か検討していきます。